

各 位

上場会社名	株式会社 オーシャンシステム
代表者	代表取締役社長 樋口 勤
(コード番号)	3096)
問合せ先責任者	常務取締役管理本部長 古川原 英彦
(TEL)	0256-33-3987)

固定資産の減損損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成25年3月期第3四半期において、固定資産の減損損失を特別損失に計上することとなりましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表いたしました平成25年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,400	1,020	1,050	510	51.81
今回修正予想(B)	42,200	680	710	170	17.27
増減額(B-A)	△1,200	△340	△340	△340	
増減率(%)	△2.8	△33.3	△32.4	△66.7	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	40,290	948	1,007	467	46.90

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	42,700	1,030	500	50.79
今回修正予想(B)	41,700	670	145	14.73
増減額(B-A)	△1,000	△360	△355	
増減率(%)	△2.3	△35.0	△71.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	39,723	964	449	62.00

修正の理由

1. 減損損失の計上について

弁当給食事業である千葉工場におきましては、「こしひかり弁当」の製造及び販売だけでなく、駅弁やコンビニエンスストア向けの惣菜の受託製造などを開始することにより稼働率の向上に努めてまいりましたが、価格競争等による弁当の受注減少に伴い、資産の収益性が低下したため「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理をおこない、減損損失として235,422千円を特別損失に計上することといたしました。

2. 業績予想の修正について

通期の個別業績予想につきましては、小売事業の「業務スーパー」部門で新たに6店舗出店しましたが、他社との競合等により当初予定した集客が獲得できなかったこと、ならびに弁当給食事業及び宅配事業において新規顧客数が当初の予定に達しなかったことから、売上高は前回発表予想を下回る見込みであります。

利益につきましては、売上高の未達に加えて、新規店舗の出店費用の増加や原材料及び水道光熱費等の上昇により、営業利益、経常利益ともに前回発表予想を下回る見込みであります。また当期純利益につきましても、経常利益の減少に加え、固定資産の減損損失に伴う特別損失の計上により前回発表予想を下回る見込みであります。

連結業績につきましては、個別業績予想の修正に基づき修正いたします。

以 上